

平成29年 5月30日 (火)

津島市

電話番号0567-24-1111

- 1, 4 市長公室シティプロモーション課 (山内、横井) 内線2030・2354
- 2 建設産業部産業振興課 (横井、水上) 内線2450・2453
- 3 市民生活部市民協働課 (鈴木、植木) 内線2250・2254
- 5 建設産業部産業振興課 (横井、原田) 内線2450・2451

～津島の地力を上げて、人の交流によるまちの賑わいを創出します～ 地方創生推進交付金を活用

地方創生推進交付金は、地方版総合戦略の本格的な推進に向け、地方自治体の自主的・主体的な取組で、先導的なものを支援するための交付金で、内閣総理大臣の認定を受けた地域再生計画に基づく事業に対して、事業費の2分の1が交付金として交付されます。

まちの賑わいの創出を図るため、地方創生推進交付金を活用して、情報の発信力を高めるとともに、地域資源を活用した「食」・「宿」・「買」・「交流」の充実を図る次の5事業を実施します。

事業名	平成29年度交付金額 (事業費)	備考 (採択日)
1. 寺院と町家を活用した滞在型観光による地域再生プロジェクト	16,250 千円 (32,500 千円)	継続 (H28.11.25)
2. 伝統の食と農でつなぐ人と地域にやさしいまちづくり	20,250 千円 (40,500 千円)	継続 (H28.08.02)
3. みんなで支えあうコミュニティリノベーション事業	13,250 千円 (26,500 千円)	継続・変更 (H29.05.18)
4. みんなで発見・発信・おもてなし！津島“にぎわい”創出プロジェクト	8,000 千円 (16,000 千円)	新規 (H29.04.28)
5. 天王信仰の総本社「津島神社」への参道を核とした門前町再生事業	5,000 千円 (10,000 千円)	新規 (H29.04.28)

1. 寺院と町家を活用した滞在型観光による地域再生プロジェクト

市内の利用されていない町家等を改修して宿泊施設を確保し、滞在時間を延ばすことにより、人の流れを生み出し、まちに雇用とにぎわいを創出します。

(1) モニタリング

必要な施設改修を行った町家等を利用した宿泊や自転車等の交通手段で実際に観光してもらうといったモニター調査を実施します。

多言語に対応したホームページや観光パンフレット等を作成し、モニター及び宿泊者の募集、津島を拠点とする滞在型観光等を促進します。

(2) 滞在サポートサービスの確保

寝具の提供、クリーニング等、宿泊者の滞在をサポートするサービスの提供体制

を整備します。

(3) 試行事業

モニタリングの結果に基づき、必要な施設の追加改修を行います。

また、来年度からの本格実施に向けて、ツアー参加者を想定した写経や座禅等の体験プログラム、留学生や外国語指導助手を活用した外国人モニターに対するガイド等を試行実施します。

2. 伝統の食と農でつなぐ人と地域にやさしいまちづくり

将来の農の担い手となる人材を育てるとともに、収穫した農産物を参加者自らが消費するだけでなく、加工・商品開発等による食の起業化を図ります。

(1) 伝統の食等に関するセミナーの開催

著名なパティシエやレストランオーナー等を講師として、地域の食材や伝統料理を取り入れた食に関するセミナーを開催し、食から農への関心につなげます。

(2) 農業塾の運営

昨年度に整備した圃場にて、座学及び実習による農業塾を運営し、農業への理解促進及び担い手づくりを行います。

(3) パイロット事業の検討

昨年度に実施した各種調査結果を踏まえ、非農家による耕作事業の運営イメージを検討するとともに、パイロット事業の候補となる農地を抽出、施設整備を含めた事業計画を作成します。

(4) 商品化に向けたメニュー開発

商品化に向け、地元の農産物を使用した新たなメニュー開発を行います。

3. みんなで支えあうコミュニティリノベーション事業

地域に多様な世代が集える交流の場を生み出し、人の交流・活動を活発にすることで、コミュニティの再構築を行い、すべての世代が相互に助け合いながら活躍できるまちを目指す事業を実施します。

(1) モデル施設「縁側カフェ」の選定・整備

町単位や団地等のエリアにおいて、空き家などの遊休不動産等を活用・改修しモデルとなる施設を選定します。空き家等を活用することにより、空き家の老朽化等による地域住民の不安解消につなげます。

(2) 利用方法の検討

想定される利用者を対象としてワークショップを開催し、利用方法を検討します。

(3) モデル施設の運営

地域住民で構成される組織で運営方法を検討します。利用方法を地域住民が自由に決めてオリジナルな施設とします。

(4) 施設における企画の実施

子ども向けの体験型の企画、料理教室、陶芸教室等の企画を開催します。

4. みんなで発見・発信・おもてなし！津島“にぎわい”創出プロジェクト

津島を題材とした短編小説コンテストや映像づくりワークショップでまちの魅力の発掘・再発見を行い、付加価値を付けた津島市探訪（まち歩きツアー）で回遊性を高め、発信力やおもてなし力を向上してまちじゅうで情報発信・おもてなしをすることにより、来訪者やリピーターが増加し、まちが活力を取り戻し、“にぎわい”を創出します。

(1) 津島市探訪

体験、クイズ、VR（バーチャルリアリティ）等を組み合わせ、付加価値を付けたまち歩きツアーを実施します。

(2) 映像づくりワークショップの開催

映像を活用した情報発信の方法や映像制作の方法、技術を学ぶワークショップ（入門編）を開催します。

(3) 津島OSHIの募集と情報発信

市内市外を問わず津島のこと大好きな人に「津島OSHI」に登録してもらい、まちの魅力を発信していただきます。

(4) 短編小説コンテストの開催

津島を題材とした短編小説コンテストを開催し、更なる魅力の掘り起し、再発見をし、受賞作品を冊子にして津島の魅力を広く発信します。

(5) おもてなしステーションの募集

休憩場所やパンフレットの提供などを行う「おもてなしステーション」を募集、登録してもらいます。

(6) 津島おもてなしコンシェルジュ人材育成講座の開催

おもてなしの基礎から学ぶ「津島おもてなしコンシェルジュ」を継続して育成します。

5. 天王信仰の総本社「津島神社」への参道を核とした門前町再生事業

津島駅から津島神社までの商店街の店舗を活用して、商業機能の再生を図ります。

(1) まちづくり提案募集及びワークショップ開催

津島駅から津島神社までの『天王通り』にて、駅前・商店街・津島神社周辺の各エリアの活用方法等について提案募集し、その内容を参考に、地域ワークショップを開催し、今後のまちづくりを検討します。

(2) 空き店舗マッチングシステム構築

空き店舗への出店を促進するため、物件リストを作成し、出店希望者と貸主を結びつけるマッチングシステムを構築します。

(3) 体験プログラムの開発

ものづくり等の体験プログラムを実施できるスキームを作成し、商店街の店舗での体験プログラムを試行・検証します。